

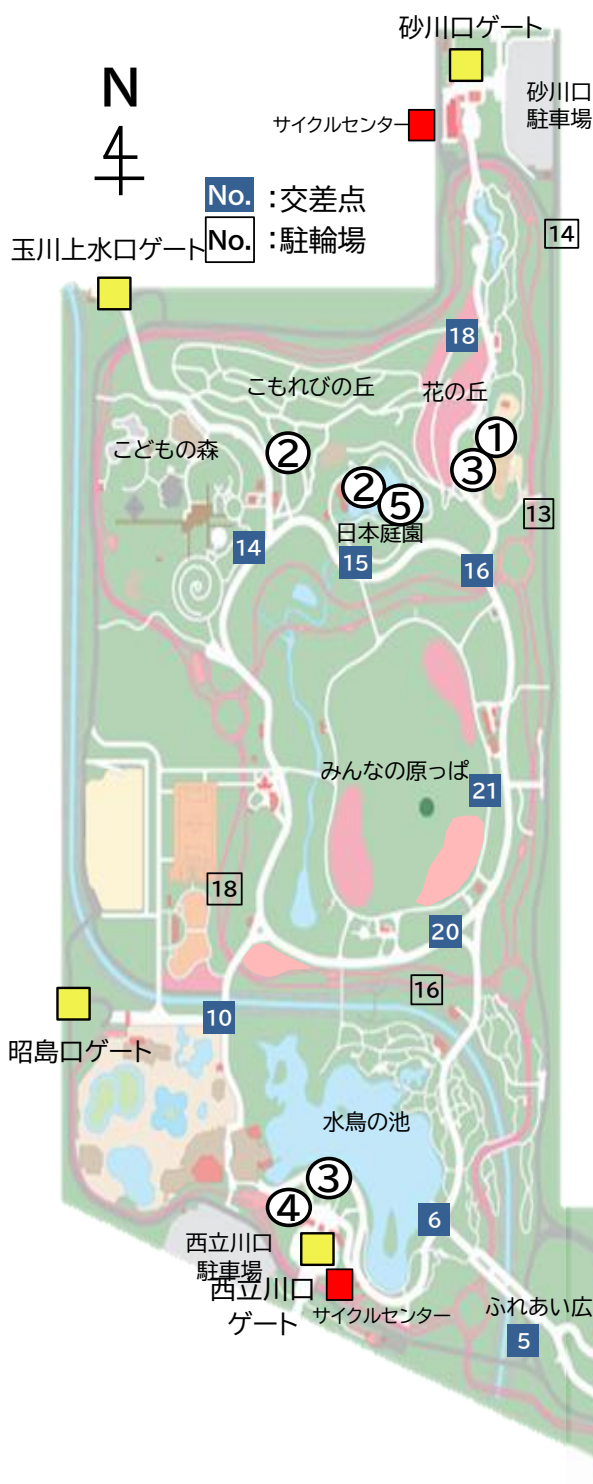
お知らせ

コキアのある「ハーブの丘」は、8月2日(土)
以降にお入りいただけます。

花だより開花リストは、各ゲート・花木園展示棟にて
掲示しております。

下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



2025年7月17日

① ヒョウタンが「見頃」です。



② ヤブカンゾウが「見頃後半」です。



③ ハスが「見頃後半」です。

※さざなみ広場は7/21(月・祝)
までの展示を予定しています。



④ カサブランカが「見頃後半」です。



⑤ キキョウが「見頃」です。



花だより

2025年7月17日

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	キキョウ	キキョウ	見頃	日本庭園、こもれびの丘南斜面	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
	ヤブカンゾウ	ユリ	見頃後半	日本庭園、こもれびの丘南斜面、こもれびの里	この花を見て憂いを忘れるという中国の故事からワスレグサと言う別名があります。
	ハス	ハス	見頃後半	こもれびの里、さざなみ広場※さざなみ広場は7/21(月・祝)までの展示を予定しています。	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
	コキア	アカザ	生育中	ハーブの丘	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	ダリア	キク	開花中	こもれびの里	メキシコ産の多年草で、天竺牡丹の別名があります。
	ヒヨウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	カサブランカ	ユリ	見頃後半	西立川ぶらぶら坂	ユリの王様とも呼ばれ、純白大輪の花をつけます。香りがとても良い品種です。
	宿根フロックス	ハナシロ	開花中	ハーブ園、ぶらぶら坂下	クサキョウチクトウとも呼ばれますが、キョウチクトウとは無関係で、毒はありません。
	ハンゲショウ	ドクダミ	色付中	ハーブ園西側(水鳥の池北岸)	日当たりの良い湿地などで育ちます。花が咲く時期になると葉が一部を残して白色に変化します。
	カワラナデシコ	ナデシコ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺)	一般的に外来種をナデシコ、在来種をカワラナデシコやヤマトナデシコと呼び、外来種との区別化をしていたものが標準和名となりました。
	トケイソウ	トケイソウ	開花始め	はなみどり文化センターグリーンカーテン	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	フウセンカズラ	ムクロジ	実	はなみどり文化センターグリーンカーテン	紙風船のように膨らんだ袋状の実をつけます。その実が熟すと中からハート模様のタネが出てきます。
樹木	トチノキ	トチノキ	実	溪流広場レストラン北側	樹齢100年にもなるトチノキは1日に一斗缶1本ものの量の蜜を出すといわれています。
ハーブ園	ワイルドタイム	シソ	開花中	ハーブ園	初夏から秋にかけ桃色～紫色の小さい花を咲かせます。様々なハーブの効能があり「タイムの母」とも呼ばれます。
	エキナセア	キク	開花中	ハーブ園、花木園売店前	根の部分に含まれている有効成分には、免疫機能を高める働きや抗炎症作用があります。
こもれびの丘	ヤマユリ	ユリ	見頃終盤	こもれびの丘南斜面	ユリ根として食用されます。反り返るようにして咲く白い大きな花が特徴的で、芳香も強く存在感があります。
	ヒヨドリバナ	キク	開花中	こもれびの丘南斜面	白い小花が集合した花姿をしています。ヒヨドリが鳴く頃に花が咲くことが名前の由来です。
	その他、ヤブミョウガ、マヤラン、オオバギボウシ、カリガネソウが開花しています。				
盆栽苑	床の間展示	添え草の「書帯草」、水石の「鞍馬石」をご覧ください。			